

調剤薬局の皆様へ

当院はオーダリングシステムを採用していないため、処方せんが読みづらい等の照会が多く寄せられます。ご迷惑をおかけしますが、不明な点がありましたら薬剤部にお尋ねください。

<処方せんの読み方>

処方医により記載方法が若干異なるため、ご注意ください。

処方例1) フェノバル散10% 60mg 分3(1. 0. 2) 30日分
「分3」:1日量を3包に分包する。
「(1. 0. 2)」:朝1包、夕2包 服用する

処方例2) フェノバル散10% 60mg 分2(1. 0. 2) 30日分
「分2」:1日の服用回数が2回
「(1. 0. 2)」:朝1包、夕2包 服用する。

処方例1)、2)とも、記載された1日量を3分割に分包し、1日2回朝1包、夕2包服用する、という指示です。

<賦形剤の添加量>

当院では処方せんに記載された薬剤の量が少なく、1包当たりの重量が0.2g未満の場合は次の表に従って賦形剤(主に乳糖)を加えています。

1日量の分包数	賦形剤の量/日	左記の量を加えても1包0.2g未満の場合
1包	0.3g	—
2包	0.3g	1日量に対して0.4gの賦形剤を加える
3包	0.5g	1日量に対して0.6gの賦形剤を加える
4包 以上	1.0g	1日量に対して0.2g×分包数の賦形剤を加える